

第7回河道技術部会開催

～コウノトリがやってくる日野川に～

R元.9.17

福井河川国道事務所

R元.6.21 撮影



福井河川国道事務所では、日野川の河道掘削に併せて、コウノトリをはじめとする多様な水辺の生き物の生息場となる湿地の創出を進めています。このたび、第7回目の河道技術部会を開催し、今後河道掘削を進める日野川の片粕地区上流部、久喜津・朝宮地区の掘削形状について学識経験者のご意見をいただきました。

開催概要

河道技術部会では、**完成した片粕地区下流部の工事経過やモニタリング結果、湿地形状の変化の他、今後始める片粕地区上流部の湿地設計方針**に対して、ご意見を頂きました。

- 会議名
福井県流域環境ネットワーク協議会
河道技術部会
- 場所
現地：福井市片粕地先他
会議：福井河川国道事務所

主なご意見

- 片粕地区のヤナギの抑制管理として、工事中にヨシ、オギなどの植物を植えて管理する。（草地化工法）
- 生物調査を工事中・工事後だけでなく、同じ時期の施工箇所と未施工箇所と比較する。
- 個体数の把握が必要でトノサマガエルだけでなくオタマジャクシも確認し繁殖箇所、移動経路も把握する。
- コウノトリの餌生物となるドジョウなどの小魚やトノサマガエルなどの両生類が繁殖できる環境を整える。
- 円山川のコウノトリ繁殖の実施例を参考に田んぼ程度の水深を確保する。川の特徴的なものとして小魚などを繁殖させる。
- 例えば、コイ、フナの大小の確認が必要で6月の調査が多いが産卵時期の調査が必要である。
- 下流側と上流側の地盤高がどのように変化したのか土砂のボリュームの変化を把握する。
- 湿地として生態系だけでなく、今後は社会的な地域との関連の検討が必要である。

現地視察



会議に先立ち、完成した片粕地区下流部における湿地の状況を視察して頂きました。

会議



会議では、今後の施工にあたり詳細な助言や貴重なご意見を頂きました。



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所 工務第一課・河川管理第一課
〒918-8015 福井市花堂南2-14-7 TEL 0776-35-2661